資料　(5) さらに「問い」をもたせる段階

○読後の気づき（なお残る問題・みんなと一緒に考えたいこと等）の発表

この『金星大気の教えるもの』の授業を終えた後の感想を、下に載せています。感想としては、

＜学習の方法＞　○　こういった自分たちの問いや感想から大きく全体をみんなで見ていったので、今までの授業より内容がわかりやすかった、

○　みんなと意見を交換したことでより考えが深まった

ということを書いている生徒が多数いました。

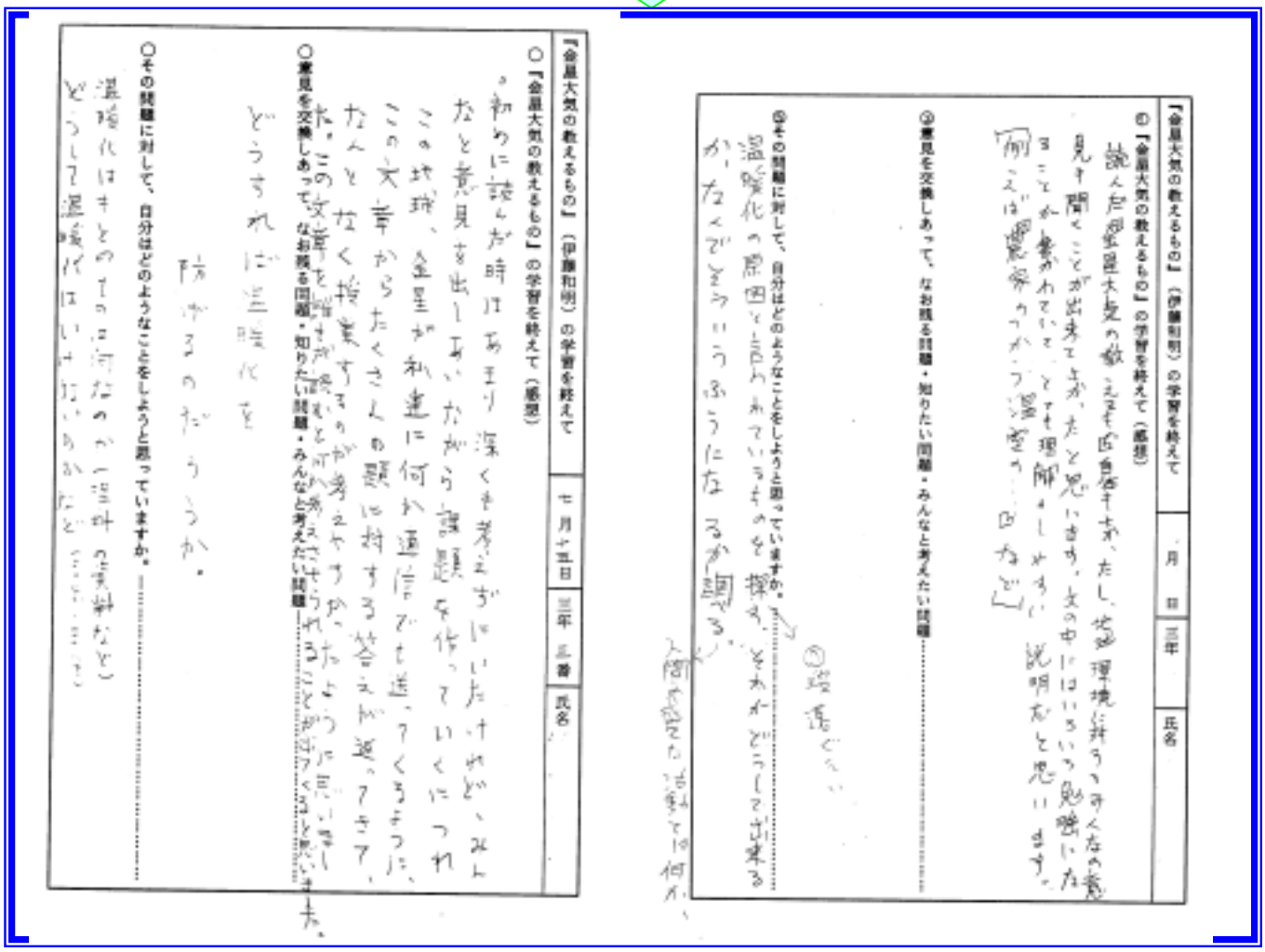
また、授業を終えて、「なお残る問題、皆で考えたいこと」として、

○　『金星大気の教えるもの』では、具体的な地球の温暖化の状況が書かれていない、もっと調べたい。

○　わたしたちを取り巻く地球環境についてもっと調べたい。

という意見が出ました。

そこで、それをどうしたら解決できるかということを話し合い、ひとつは「伊藤さんの地球環境に関する他の文章を読んでみてはどうだろうか」という意見と、「もっと新聞等で資料をあつめてみんなで話し合う」という意見が出されました。伊藤さんの他の文章を読むことについては、後日、資料（「地球環境の危機」）を探し、全員で読みました。生徒の意見で、資料の収集については、長期休業を利用して各人で新聞等から資料の収集をし、それを簡単なコメントもいれてスクラップブックとじていこう、そして、そうした資料を教室や廊下に掲示することにしました。



『金星大気の教えるもの』（伊藤和明）の学習を終えて　七月十五日　三年三組　氏名

○『金星大気の教えるもの』の学習を終えて（感想）

・初めに読んだ時はあまり深く考えずにいたけれど、みんなと意見を出し合いながら課題を作っていくにつれこの地球、金星が私達に何か通信でも送ってくるように、この文章からたくさんの題に対する答えが返ってきて、なんとなく授業するのが考えやすかったように思いました。この文章を読み終えてどんなお残る問題・知りたい課題・みんなと考えたい問題　どうすれば温暖化を防ぐのだろうか。

○その問題に対して、自分はどのようなことをしようと思っていますか。

温暖化はもとのもとは何なのか（温室の実験など）どうして温暖化はいけないのかなど

○意見を交換しあって、なお残る問題・知りたい問題・みんなと考えたい問題

『金星大気の教えるもの』（伊藤和明）の学習を終えて　月　日　三年　氏名

○『金星大気の教えるもの』の学習を終えて（感想）

読んだ感想は大変の数えるものでしたが、たし、地球環境に関するいろいろな事を見て聞くことが出来てよかったと思います。文の中にはいろいろ勉強になることが書かれていて、とても理解しやすい説明だと思います。

「例えば温室効果ガスとか、温室効果ガスなど」

○意見を交換しあって、なお残る問題・知りたい問題・みんなと考えたい問題

①温暖化

②その問題に対して、自分はどのようなことをしようと思っていますか。

温暖化の原因を調べていきたいものを探す。それがどうしてできるか、なぜどうなるかを調べる。

人間が出した温暖化は何か、